

公文書館だより よこて

2025.9
第9号

横手市公文書館は“横手市の記録を未来へ引き継ぎます”をキャッチフレーズに、令和2年5月にオープンしました。まだご存じない方にも身近に感じ利用していただくために、「公文書館だより」で公文書館の活動や情報をわかりやすくお伝えしていきます。

令和7年 第2回 企画展開催案内

広報でたどる昭和から平成 -合併8市町村の歩み-

開催期間 2025 9/17 (水) ~ 2026 1/31 (土)

昭和の大合併から平成の大合併までの約50年間は、戦後の比較的安定した時代ではあったものの、横手市・増田町・平鹿町・雄物川町・大森町・十文字町・山内村・大雄村の旧8市町村にとっては、大規模プロジェクトあり災害ありの激動の時代でした。旧8市町村で広報が創刊された昭和30年ごろから、平成17年までの各地域の出来事を広報の記事と写真で振り返ります。合併20周年の節目に、市の歴史に思いをよせる機会になれば幸いです。入館無料です。皆様のご来館をお待ちしております。



展示室



広報 創刊号・最終号



常設展示はこちら

公文書館ホールには、当館で保存している明治から昭和にかけての資料を展示しています。明治初期の戸長役場時代の公印や、大正・昭和時代の横手案内なども展示していますのでぜひご覧ください。

また、平成22年2月22日に国指定史跡に指定された、大鳥井山遺跡に関するパネルや資料も紹介しています。



横手市公文書館は、旧横手市立鳳中学校校舎棟部分を改修整備した施設です。

明治(1871年の廃藩置県)以降の文書等(行政文書や行政資料)を収集し、歴史的に重要とみなされる文書等を「評価選別」して「保存」し、「公開」することが重要な役割です。

市役所各庁舎・施設の保存年限終了後の文書等は原則廃棄されますが、歴史的に重要とみなされて公文書館に移管された文書等については、「歴史的公文書評価選別ガイド」などを基準に、保存か廃棄か、さらに公開の可否を評価選別します。保存する文書等は目録に登録した後、箱に収納して指定の書棚に保存します。

現在の保存資料数

【保存資料の状況】

令和7年9月1日現在

区 分	保存(所蔵) 公文書等	目録の 公開状況
公 文 書	28,215	21,801 77%
刊 行 物	694	481 69%
記録写真・映像	1,133	777 69%
合 計	30,042	23,059 77%

※刊行物は書籍・パンフレット・ポスターなどです。

※記録写真・映像にはレコード・録音テープを含みます。

横手市公文書館では、保存資料の目録を作成して公開し、資料利用者の皆様の閲覧に供しています。9月1日現在で、30,042点の資料を保存しています。

目録はホームページで公開しています。

<https://www.city.yokote.lg.jp/>

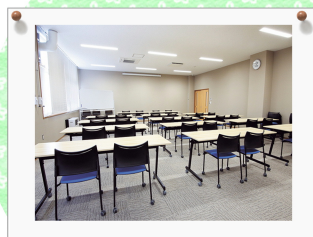


←詳細はこちらから

貸室のご利用案内

貸室名	使用料(税込)	面 積
ルーム1	200円/時間	96㎡ (最大40人程度)
ルーム2	200円/時間	72㎡ (最大30人程度)

※市外の方が利用する場合は、料金が上記金額の2倍となります。



館内には会議などにご利用いただける貸室を2部屋設けているほか、施設の北側に隣接したグラウンドスペース(無料)は軽運動などに自由にお使いいただけます。

旧鳳中メモリアルコーナー



館内のホールには、建物の前身である旧鳳中学校の関係資料を「メモリアルコーナー」として展示しています。

～～施設利用案内～～

開館時間

午前9時から午後5時まで

※資料閲覧請求は午後4時30分まで

休館日

日曜日・月曜日・国民の祝日及び
年末年始(12/29から1/3)

※入館及び展示資料の閲覧は無料です。

横手市公文書館 〒013-0006 秋田県横手市新坂町2番74号

TEL 0182-23-9010 FAX 0182-23-9025 E-mail somu@city.yokote.lg.jp